平成25年度 生駒市立学校給食センター運営協議会〔第1回〕会議録（要旨）

1. 日 時 平成25年11月15日（金）午後1時30分～午後2時50分

2. 場 所 生駒市立学校給食センター会議室

3. 日 程

(1) 挨拶

(2) 運営協議会委員等の紹介

(3) 運営協議会会長・副会長の互選について

(4) 新会長の挨拶

(5) 協議案件

給食費の改定について

(6) 報告案件

① 平成25年度 学校給食実施計画等について

② 学校給食センターにおける食育について

③ 学校給食センターの見学及び試食について

④ 食材の細菌検査の結果について

⑤ 食材の放射性物資検査の結果について

(7) その他

4. 出席者

(委員)

下村 雅一   本田 善藤   福山 葉月   辰己 範子

田中 敬子   井上 廣

(事務局)

教育総務部長 峯島 妙

給食センター所長 平田 治樹   主査 松下 正治

主査 立岡 昌彦   栄養教諭 井上 舞

5. 欠席者

(委員)

根津 智子   麻植 新也   三本 珠美

赤田 令子   松岡 宏明

※欠席委員からの委任状5名

議 事 等

○ 教育総務部長挨拶

○ 委員及び事務局の紹介

○ 会長・副会長の選出

・互選により次のとおり選出

会長：福山 葉月委員

副会長：下村 雅一委員

○ 新会長挨拶

○ 協議案件

給食費の改定

(事務局) 給食費資料①～⑤について説明

(委員) 資料④で改定案が示されているが、事務局はどう考えているのか。

(事務局) 消費税率が3%上がるということであれば、120円くらいであるが、過去の持出し等の状況を見ていくと50円単位での値上がりで4,150円の改定案②と考えている。

(委員) 材料費ということですが、5%から3%引上げると4,000円から4,115円となるわけで、それ以上引き上げということは、保護者から理解が得られるのか。

今回消費税が8%に改定されるが、この税率が5年も10年も継続すればいいが、政府の案を聞いていると平成27年10月には、10%となると言われているが、見通しを含めて話をする必要があるのではないか。

(事務局) 平成27年10月からの10%については、今回の8%と同様で景気の状況を見て考えられるので、現状10%見込んでということは考えてはいない。正味3%引上げとなれば、小学校4,115円であるが、過去の持出し等という状況を見て、3%以上の値上げであるがご理解をいただきたい。

(委員) 改定案③のここで一度200円値上げして、10%の時にまた値上げと

いのであれば、事務局案③の 200 円は無理があるのではないか。
二段構えにするのであれば、今回は 100 円値上げして、10%の時にさらに 100 円値上げにして、当初 4,000 円が 4,200 円というほうが、将来的には①案が妥当だと考える。

(事務局) 事務局案では、4,150 円、4,550 円ということであるが、将来的に 10%を見据えて①案の 4,100 円、10%の時にさらに 100 円値上げして 4,200 円ということですか。

(委員) 消費税の話ですが、市の負担が平成 24 年度で 15,000,000 円、0 にならなくて、光熱水費も上がっていくと思われるので、これからもすつと市から補助するのかを併せて考えなければならないのでは。

(委員) 材料費の話のことですが、生駒市はセンター方式となっており、人件費や施設管理費など目に見えないものもあるが、自校式に比べて安くなっているのでは。他の郡市の人件費や施設管理費等も含んだ形で比較して見ていかないとならないのでは。

(委員) センター方式でも自校方式にしてもお金がかからないように節約するようにするのは。節約している分をそこに充てるということではない。

(委員) トータルで考えれば。

(委員) 食材費は食材費で考えれば。食材費は子どもが食べるということ。

(委員) 他の郡市よりも人件費が少ない分、ある程度は市で負担すればと思っている。

(事務局) 立場が違う委員さんからの意見の中で学校側の立場、納税者からの立場として、食材費 5 億円に対して、給食費 4 億 9 千万円ということですが、予算上 1 千万円を子どもたちのために足して月額 4,000 円、4,400 円以上の食材費に使っているのが現状です。1 千万円は、一般の税金で賄われている。

一般市民の方からすると、食材費は食材費の中で賄えと言われるのでは。そこは、一般の立場と学校の立場と違うと思いますが、事務局としましては、食材費は食材費でという原則のもと、給食費の値上げを提案させていただいております。

今回は、消費税が上がるという現実のもと、食材費についても税金が上乘せしてくるということ、3%に近いところではありますが、端数繰上げさせていただくことを考えております。

(委員) 他に意見はありませんか。
意見がないようですので、本協議会といたしましては、小学校 4,150 円、4,550 円に改定すると意見集約できました。

事務局はこの意見をどういう形で取りまとめますか。

(事務局) 事務局としましては、本会の協議結果を、学校給食センター運営協議会会長名で教育委員長宛に「提言」という形でとりまとめさせていただいて、今月 25 日に開催いたします教育委員会定例会にて報告させていただきたいと考えております。

なお、提言書の内容でございますが、本来なら再度お集まりいただいでご確認いただくところでございますが、日程の都合上、本日ご出席の委員さんにお送りさせていただき、ご確認していただくという手法をとりたいと考えています。

(委員) ただ今、事務局から、提言書の内容確認は、各委員に郵送して行うとのことですが、よろしいでしょうか。

ご異議なしとのことですので、事務局は、今後の手続きに遺漏のないようにお願いします。

○ 報告案件

① 平成 25 年度 学校給食実施計画等について

(事務局) 資料①-1 ~ ①-5 について説明
質疑応答なし

② 学校給食センターにおける食育について

(事務局) 資料②-1 ~ ②-4 について説明
質疑応答なし

(委員) 学校給食センターにおいては、多種多様な食の教育に取り組まれていることがわかりました。今後も各学校と調整を図りながら、食の教育にあたっていただきたい。

③ 学校給食センターの見学及び試食について

(事務局) 資料③-1・③-2 について説明
質疑応答なし

(委員) 学校給食センターの見学及び試食は、保護者に対して、学校給食や給

食センターを理解してもらうよい機会であると思いますので、これからもより多くの保護者に参加してもらえよう、事業継続をお願いする。

④ 食材の細菌検査等の結果について

(事務局) 資料④について説明

質疑応答なし

⑤ 食材の放射性物質検査の結果について

(事務局) 資料⑤について説明

質疑応答なし

(委員) 引き続き食材の検査を実施していただき、安全安心な給食に努めてほしい。

～ 閉 会 ～